

ボランティアをしたい人と
してもらいたい人をつなぐ

みんなのボランティア情報誌

月刊

ボランティア

2011年

5 No.153
月号

無料

ご自由にお持ち帰りください



N P O な 人

NPO法人子どもサポートどろんこクラブ
代表 金城朝子(きんじょう ともこ)さん

OB・OGコラム

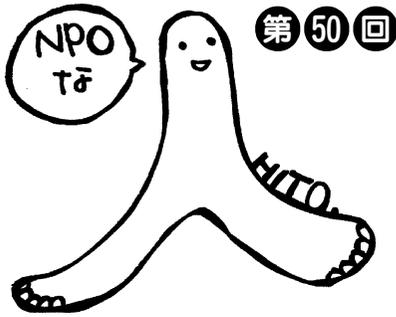
泣いた! 笑った! パナマの人々と...

今月の表紙イラスト

プロとしてご活躍で札幌市在住の
中島敏文さんにご提供いただきました。

表紙のイラスト
募集中

北海道のNPO法人認証数
1,658 法人
(2011年2月末現在)



第 50 回

.....

NPO 活動をしている人をどのくらいご存じですか？
どんな人が、どのような経緯で始めたり、関わるようになったのでしょうか。
北海道の多くの市民活動家の中から、まさに「NPO な人」として紹介したい方に、これまでのエピソードを教えてくださいました。

.....



著者

NPO 法人子どもサポートどろんこクラブ代表
金城 朝子 (きんじょう ともこ)

アメリカ占領下、琉球政府時代の沖縄生まれ。小学 3 年生の時、父の仕事の関係でパスポートを取得し、日本に初上陸。1992 年、北海道に憧れて札幌に移住。学生、塾講師、学童保育指導員を経て、2001 年にどろんこクラブを設立。

英国で福祉国家を体感

1989 年、バブル経済の絶頂期に英国に留学しました。当時、日本では誰もが「日本の経済成長はとどまることがない」「貯金なんてしても、インフレでお金の価値が下がり、損をする」と考え、贅沢をして浪費していました。私は、派手な生活やお金が全てという価値観に踊らされていることに嫌気が差し、海外で通用する資格を取って、実力主義の外資企業で実のある仕事をしたいと考えて国外に出ました。ロンドンで経済を勉強し、現地の企業に就職が決まりました。でも 3 年間英国で生活している間に、福祉国家の素晴らしさに感銘し、私の価値観や人生観はすっかり変わっていました。

「ゆりかごから墓場まで」というのは聞いていましたが、医療と教育が完全に無料で受けられるとは思っていませんでした。一年以上の滞在許可を得れば外国人でも国民と同等の扱いになり、歯の治療も無料でした。大学も職業学校もほとんどが国立で、当時は行きたくなったら何度でも何歳でも無料で入学できました。学校には、本当に必要な人が必要な時に行くのが当たり前で、日本のように学歴のためとか、ただ何となく遊びに来ているような人は見当たりませんでした。経済は低迷していて失業率も高かったのですが、老後が保障されている余裕なのカキリスト教の教義からか、困っている人がいると手を差し伸べる精神が国民に根づいていました。私は「今のままでは日本は駄目だ！ 帰国して日本を何とかしなきゃ!」という漠然とした思いを胸に、就職をキャンセルして戻ってきました。

福祉系の資格を取得するため再び大学に行くことにし、行き先は、広い大地と山、湖に魅せられて何度も訪れていた北海道にしました。ちなみに、留学先を大国である米国ではなく英国にしたのは、ヨーロッパの歴史や文化に興味があったからです。私は祖先の海洋民族の DNA を引き継いでいるためか、子どもの頃に転居が多かった影響か、何の躊躇もなく一人でどこにでも行きます。



日高青少年の家で夏休みのキャンプ

子どもは社会の宝

とにかく子どもが子どもらしく、伸び伸び生き生きと育つ社会にしたいと思い、大学では児童福祉と教育を専攻しました。そして養護施設、障がい児通園施設、学童保育、フリースクールなど、子どもに関するボランティアや非常勤講師をしていくなかで、色々な問題が見えてきました。

学校に行けなくなった子どもたちは、どこも行く所がなく家にいるしかないこと、障がいのある子どもたちは、学校以外で人と関わる時間がほとんどないこと、保育所や学童保育は親が働いてなければ利用できず、児童館は、集団の中に一人でも飛び込んで行けるような子でないと利用するのは難しいこと——そのため、一日のほとんどの時間を母親と二人で過ごしている子どもがたくさんいました。

「子どもは集団の中で育つ」ものです。私は小学校の低学年まで商店街で育ちました。近所の親はほとんど共働きで、子どもたちは毎日外で真っ黒になって集団で遊んでいました。リーダー格は高学年の男の子で、時にはよちよち歩きの弟や妹まで加わって、助けたり助けられたりしながら遊びの中でいろんなことを学びました。そんな集団を持たない子どもたちがたくさんいると知り、子どもが子どもたちの中でたくましく育つ場として、学校に行っていない子も、集団が苦手な子も誰でも参加できる「どろんこクラブ」を作りました。その名の通り、みんなでどろんこになって思いっきり外で遊ぶイメージのクラブです。

マスコミには「障がい児を受け入れるフリースクール」と紹介されました。当時は利用料として一日3,000円いただいていたこともあり、入会する子どもの9割以上が、受け入れ先を切実に求めている障がい児でした。私一人では何人もの子どもを外に連れ出せないのので、学生や社会人、主婦の方々に毎日ボランティアでお手伝いしていただきました。その後、支援費制度が施行され、NPO法人が児童ティサービス運営できるようになりました。私たちの活動の一部をそこに位置づけたことで、障がい児の利用負担は軽減され、新規入会者が一気に増えました。現在は3ヶ所の事業所で、登録児童約100人、職員40人、ボランティアさんが年間延べ500人以上で活動しています。

制度上は別でも、どろんこクラブでは障がいのある子も無い子も一緒に遊びます。また、子どもたちは様々な人と出会います。ボランティアさん、いつも行く公園にいる子どもやお母さん、散歩中の方、児童館にいる子どもや職員、その他、スキー場やスケート場など行く先々にいる人たち。そうやってたくさんの人と関わることで、子どもたちは一人ひとりの違いを感じ、受け入れながら育っていく。地域にも子どもを媒介に交流が生まれ、「子どもは社会の宝」という認識が広がっていく。私はそう信じて活動を続けています。



放課後の外遊び

こんなボランティアを募集しています

子どもが好きな方は、平日午後や土曜、学校の春・夏・冬休みなどに、子どもと一緒に公園などで元気に遊んでくれませんか？ ご連絡をお待ちしております。

■■ NPO 法人子どもサポートどろんこクラブ ■■■■

メール doronko_club@ivy.ocn.ne.jp

TEL : 011-737-3352 FAX : 011-398-8699

札幌市北区北 16 条西 4 丁目 2-2

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~doronko>

北海道NPO 被災者支援ネット 活動報告

北海道NPO被災者支援ネットは、東日本大震災による被災者の支援を行うことを目的に、道内のNPO法人や各種団体で設立した任意団体です（発起人/NPO法人NPO推進北海道会議など4団体）。支援活動状況や、多くの方にご協力いただきたい情報をお伝えします。最新情報は当支援ネットのブログでご確認ください。

◎北海道NPO被災者支援ネット設立

2011年3月11日に発生した東日本大震災を受け、同月23日に支援ネットを設立しました。

◎ボランティア情報

○被災地訪問支援

専門性や経験のあるNPOメンバーが現地に入っています。道内の一般の方は、今のところ（4月上旬）現地のガソリンや食料不足等によりそれほど入っていません。今後情勢が変わる可能性はあります。

○被災者受入支援

被災者受け入れに関しては、民間個人の受け入れボランティアを募集しており、「北海道被災者受け入れ支援ネットワーク（後述）」と連携してマッチングを進めています。被災者の受け入れが可能な方や、被災者に生計を立てるための仕事を提供できる方等は、住所、連絡先、条件などをお知らせください。

○受け入れた被災者への支援

現在、札幌市に避難された方を大学や行政と連携して継続的にサポートする仕組みを構築中です。この活動に対する協力者が複数いらっしゃるようでしたら、進捗状況を説明し意見交換する場を設けます。参加を希望する方は、お名前、連絡先（電話とメール）、この仕組みにおいて貴方がどのようなボランティアができそうかなどをご連絡ください。

◎寄付募集

被災者支援を行っているNPO等に対し、当支援ネットと北海道NPOファンドが窓口になって助成金を拠出しています。ボラナビ読者の皆様は、ぜひ寄付にご協力ください。

- 北海道ろうきん本店 普通 5169955
被災者支援北海道NPOファンド（労金の社会貢献により振込手数料は免除されます）
- 北洋銀行 北七条支店 普通 3962459
被災者支援北海道NPOファンド
- 北海道銀行 札幌駅前支店 普通 1788824
北海道NPO被災者支援ネット

◎協力団体の活動状況報告

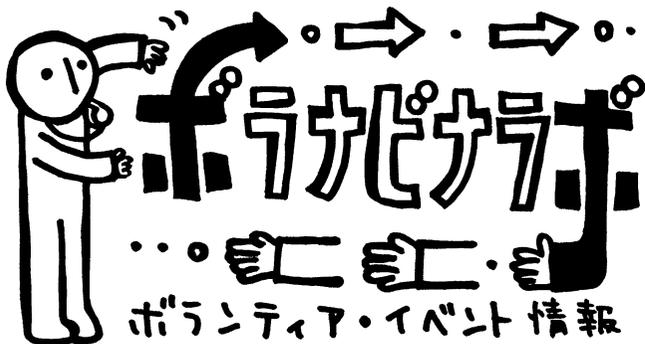
- ・北海道被災者受け入れ支援ネットワーク
道内民間の受け入れに関する活動をNPO法人ほかげが事務局となり行っている。
<http://inaka-mono.com/nponet/>
- ・NPO法人ねおす
野外活動の技術を活かし、特に被災した子どもたちへのケアを中心とした支援活動を行っている。
http://blog.goo.ne.jp/neos_hokkaido/
- ・北海道学生震災支援ネットワーク（HOSUP）
北海道の学生が中心となって、長期の震災支援を目的に、北海道にいる支援者に対して信頼のある被災地の情報やニーズを発信している。<http://ameblo.jp/hosup/>



発起集会にあいさつに駆けつけた
上田文雄札幌市長

北海道NPO被災者支援ネット〈担当：井上・上田〉

メール kitanpo@gmail.com TEL・FAX：011-552-5900
札幌市中央区南8条西2丁目「アウ・クル」312室 ブログ <http://blog.canpan.info/hitotunagi/>



情報をお待ちしています

- ホームページの入稿フォームをご利用ください。
※インターネット環境に無い方は、FAXや郵便でお送りください。

締切は毎月25日。次回は5月25日締切で7月号掲載です。

- ページ数は増やせないためスペースは限られています。
- ホームページ「ボラナビ・サーチ」にも掲載しています。
- 活動で生じた問題につきましては、当事者間で解決を図られるようお願いいたします。また、万が一の事故やケガにそなえてボランティア保険への加入を推奨します。

随時

被災地の炊き出し活動に寄付をお願いします

災害救援ネットワーク北海道は東日本大震災の被災地支援のため、自前の炊き出し車3台に大量の食料を積み、3月23日に現地入りしました。メンバー6人が現地に常駐し、随時北海道から食料を調達しながら炊き出し活動を続けています。

3月28日は宮城県石巻市内で千食以上のラーメンとおにぎりを作り、振舞いました。大量のねぎを切り、おにぎりを握り、麺も山盛りでしたが、あつという間に長蛇の列ができて食べていただくことができました。合間には子どもたちにチョコレートを配りました。夕食にはカレーや卵丼を作りますが、避難所の食事は米食が多いようなので昼はラーメンを作って食べていただくことが多いです。

被災された方々は食事をしながら、他地区の情報交換や、互いの顔なじみの人の安否確認をしています。「家は流されたけど、がんばらなくちゃ」「子どものお母さんが流されたけど、孫のためにもがんばらなくちゃ」という言葉が身にしみます。温かい食べ物は数週間ぶり、このラーメンを忘れないなど、時には目に涙をためながらおっしゃる方もいます。私たちの活動を被災地の方々が協力してくれることも多々あり、ガスと電気は復旧していても水道がまだ使えない地域では、山の水を引いているらしいお宅が「うちの水道は使えるから」と貸してくださいました。食べ終わったお椀ふきを率先してやってくれる方も多かったです。

被災された方々が日常生活に戻るには長い時間がかかります。炊き出し活動で少しでもお力になりたいのですが、ガソリン・灯油・軽油・食材が現地ではなかなか手に入らないためフェリーを使って運ばざるを得ず、資金が足りません。ぜひ寄付にご協力いただけますようお願い申し上げます。

- ・ゆうちょ銀行 19000 14523101
- ・北洋銀行 当別支店 普通預金 0211688

いずれも加入者名は→山口幸雄(ヤマグチユキオ)

代表の山口は、当会の前身を含めると1996年より災害救援をテーマに活動しており、全国や道内の自治体・学校で炊き出し訓練や講演をおこなっています。当別町の廃校(旧中小屋中学校)を災害防災センターとしてあらゆる備品を揃え、災害に備えてきました。また、規格外野菜やラベルの印字ミスなどで廃棄されそうな缶詰などを引き取って一時保管し、福祉施設に寄付する活動などもおこなっています。

- お問合せ/災害救援ネットワーク北海道 活動の様子はブログでお知らせしています。

<http://mouth-mountain.greenwebs.net/> 多忙のため、励ましのメールなどはお控えください。

メール mouth-mountain@softbank.ne.jp 携帯:080-1877-6513



お独り様会

未婚・離婚・死別で独身の方は、ボラナビ倶楽部が運営する「お独り様会」に入会しませんか? ご自身の思いや経験を書いてお送りください。原稿は、会員にのみ郵送される文集に載ります(匿名)。

新しい文集を毎月お送りします。将来的には、会員が集う非公開の場を設けていく予定です。

- ◎ 独身の方が対象です。原稿800字程度と、氏名(よみがな)、生年月、住所、連絡先、性別、未婚・離婚・死別のどれかを書いて、ボラナビ倶楽部の入稿フォームからお送りください(郵送等可)。
- ◎ 年会費2千円。口座は当誌裏表紙に記載有。

原稿送り先/NPO法人ボラナビ倶楽部

ホームページ(入稿フォーム)は、お独り様会 で検索を。

メール volunavi@npohokkaido.jp

TEL 011-242-2042 FAX 011-242-2043 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目2札通ビル7階

随時

車いす介助をしてくれる方の募集

私は25歳の女性で肢体不自由の障がいがあり、電動車いすで生活しています。社会福祉士の資格を取得しており、「色々な視野を提供できる相談員」になるため様々な場所に足を運んでいます。近くは自分の住む町内、遠くは国内どこにでも、そして海外にも行きます。外出するには、車いすを押したり、トイレや移乗（車いす以外のものに移す動作）、上着の着脱などにサポートが必要です。できる範囲で構いませんので、女性で足腰に持病がない方のご協力をお願いします。私は色々な分野の人と会うようにしているため、様々な世界を見ていただけたと思います。一度お会いし、介助の詳細や活動時間、継続していただけるかどうかなどを話し合わせてください。

- 日時／ご相談のうえ決定。
- 場所／自宅から外出先まで。自宅は、地下鉄東西線「菊水駅」から徒歩7分。
- その他／一緒に行動する際の交通費や施設入場料などはお支払いします。自宅に来ていただくまでの交通費、一緒に行動する際の食費・宿泊費は要相談です。
- お問合せ／登り口（のぼりぐち） メール michinobo@gmail.com

**5/14
他**

小学生の一泊旅行サポートボランティア説明会

黒松内の児童養護施設「黒松内つくし園」で過ごす小学生を7月2日(土)～3日(日)に小樽に招くため、サポートしてくれるボランティアを募集します。子どもたちと楽しく触れ合う中で、大切なものを見つけられる2日間です。説明会を行いますので、ぜひご参加ください。

- 日時／説明会は①5月14日(土) ②5月19日(木) ③5月28日(土) ④6月2日(木) いずれも19:00～1時間程度。
- 場所／小樽市勤労青少年ホーム（小樽市緑1-9-4）
- 交通機関／中央バス「山手線・天狗山ロープウェイ線」で「市民会館通り」バス停下車徒歩1分
- お問合せ／小樽BBS会〈担当：齋藤〉 メール otaru_bbs@hotmail.com TEL：070-5602-7249



「アフターハローワークカフェ」に
いらっしやいませんか。求職している方
がちょっと息抜きに集まり、話を聞き
あえる場です。参加できるのは求職中
の方だけ。非正規雇用で仕事に
就いている方も含まれます。
現役大学生は、就職活動中で
あっても参加はご遠慮ください。



- 日時／5月21日(毎月第3土曜日) 13:30～15:00
 - 場所／プロミス株式会社 札幌お客様サービスプラザ
(狸小路4丁目清水ビル2階) 5丁目側。地下鉄「大通駅」
ポールタウン「狸小路4・5・6・7丁目出口」より徒歩2分。
 - 参加費／無料 ■定員／20人
- 開催3日前までにお名前と連絡先をお知らせください。

NPO法人ボラナビ倶楽部 volunavi@npohokkaido.jp TEL 011-242-2042 (会場はプロミス TEL 011-231-8771)
ホームページは、アフターハローワークカフェで検索を。 ※当事業は、孤立しがちな求職者の癒しが目的です。

登録ヘルパー募集

興味のある方 ぜひお気軽にご応募ください♪

随時

- 資格／ホームヘルパー2級以上、未経験者大歓迎 35歳以上
夜間は年齢不問
運転免許必須 南区在住の方(周辺の方も応相談)
- 勤務時間／応相談 昼間、深夜相談可
- 給与／時給930円(交通費400円。深夜手当などの諸手当あり)
- 勤務場所／南区とその周辺
- 応募方法／履歴書を当事業所まで郵送するか、右記までご連絡下さい。

**NPO法人せせらぎ
ヘルパーステーションせせらぎ**

〒005-0804
札幌市南区川治4条3丁目4-9 フラワーハイム102号
TEL：(011)572-7810 FAX：(011)572-7840

NPO 法人ドムクスは薬物問題を抱える家族同士が連携・交流し、薬物依存症当事者の回復サポートなどに努めています。薬物依存者に対する正しい理解と健全な精神保健の啓発など、より多くの皆様のご理解ご支援をいただけるよう活動しています。現在は、静岡・浜松・三島・山梨・東京・札幌に家族会を立ち上げており、札幌でも定期的に家族同士が交流する場を設けていますので、同じ問題を抱えている方はぜひご参加ください。

- 日時/奇数月の第4金曜日 18:00~22:00。ただし、2011年4月と5月は連続開催。
- 場所/ちえりあ2F サークル活動室 (札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10)
- 交通機関/地下鉄東西線「宮の沢駅」直結。隣に西友駐車場あり。
- その他/会費は、正会員(1家族)2,000円、賛助会員1,000円。毎回10人前後が参加します。
- お問合せ/NPO 法人ドムクス <担当: 岩松> メール dmks.sizuoka385@yr.tnc.ne.jp 携帯: 090-3432-5626
ホームページ <http://dmcs-sizuoka.com/>

介護の現場などで生かせる音楽療法の研究や実践を行う「音楽の贈り物」では、ピアノ、オルガン、ドラムス、ウッドベース、打楽器、音響、照明、撮影などができるメンバーを募集しております。自家用車で来館できて、学習意欲のある方を歓迎します。見学可能。また、音楽療法を学びたい方を対象にした研修会を開催できますので、受講を希望される方はご連絡ください。

- 日時/毎週日曜日 13:30~17:00 ●場所/札幌市北区の介護施設など
- その他/年会費3,600円(ボランティア保険・資料代)
- お問合せ/音楽の贈り物 <担当: 佐藤> メール musicpresent@softbank.ne.jp 携帯: 090-3399-2482

北海道いのちの電話

自殺予防を目的に電話相談を行っています。
2011年度相談員養成講座の受講生を募集します。

受講資格 年齢20歳以上
定員 40名程度
応募書類 申込書(所定のもの・写真添付)「応募する理由(800字程度)」「私の生い立ち(1,600字程度)」
申込手数料 1,000円(定額小為替または切手80円10枚と50円4枚代用可)
面接 5/31までに応募された方→7/3(日)
7/31までに応募された方→9/3(土)
説明会 相談員とサポートスタッフについて説明します(6/18開催。詳細はお問合せください)

研修期間 2011年10月~2012年5月
毎週火曜日 18:45~21:00 講義、体験学習など
2012年6月~2013年3月 実習
研修費用 30,000円と宿泊研修実費6,000円程

お問合せ・応募要項請求先
〒060-8693 札幌市中央郵便局私書箱107号
TEL: 011-251-6464 FAX: 011-221-9095
社会福祉法人北海道いのちの電話 事務局
要項は、北海道いのちの電話ホームページからダウンロード可
ホームページ <http://www.inochi-tei.com>

こころのQ&A

自殺に関連する疑問を紹介します。

Q 借金があり、悩んでいます。

A 弁護士や司法書士に相談することをお勧めします。多くの場合、借入状況や家計の収支を細かく分析する必要があるため、借入先の一覧表など関係する資料を持参されるのがいいでしょう。費用に標準価格というものはないので、個別に問い合わせてください。国が設立した公的な法人「法テラス(日本司法支援センター)」には、資力の乏しい方に対し、弁護士費用の立て替えなどを行う制度があります。また弁護士会や司法書士会が、多重債務者を対象にした無料相談会を開催している場合があります。

※法テラス札幌 TEL: 050-3383-5555 (050から始まる番号です)。

平日9:00~17:00。土日祝休。札幌市中央区南1条西11丁目コンチネンタルビル8階

北海道立精神保健福祉センター TEL: 011-864-7121

随時

子どもたちをまとめるボランティアリーダー募集

北海道 YMCA では、子どもと触れ合う活動に興味がある高校生以上のボランティアリーダーを募集しています。活動は様々で、月に一度、大自然の中で子どもたちと日帰りまたは一泊二日の野外活動を展開するアウトドアクラブや、2歳～小学6年生の子が毎日通ってくるチャイルドケアセンター、知的障がい児の水泳教室、ゲーム・工作・料理・山登りなどを行い発達障がい児を支援する会などがあります。子どもたちの生活面・精神面でのサポート、活動の企画・運営をするのはやりがいがあり、仲間や子どもたちとともに成長できますよ。年間100人以上の方が活動しています。説明会は随時行っていますのでお気軽にご参加ください。



- 日時／年間を通じた活動または夏・冬休みを中心とした活動があります。活動内容により曜日時間帯が異なりますので、お問い合わせください。
- 場所／YMCA（札幌市中央区南11条西11丁目）及び札幌市内
- 交通機関／じょうてつバス南4・南54・南55番で「南11条西11丁目」バス停下車。向かい。
- お問合せ／財団法人北海道 YMCA ボランティアセンター〈担当：佐藤〉
メール volunteercenter@hokkaido-ymca.or.jp TEL：011-561-5217 FAX：011-563-0041
ホームページ <http://www.hokkaido-ymca.or.jp>

週1

不登校の子どもたちの学習&体験活動サポート

フリースクール札幌自由が丘学園には小・中学生を中心に20人ほどの子どもたちが通っています。そのうちのほとんどが不登校経験者で、今は元気に私たちの学園に通い、授業や行事・部活動などを通じて多くのことを学んでいます。私たちと一緒に活動するボランティアスタッフとして、小学校高学年～高校生の学習指導を中心に、各種体験活動のお手伝いや子どもたちの遊び相手をしていただけませんか。とくに教育・児童福祉の分野に関心のある方をお待ちしています。まずは一度ご相談ください。

- 日時／月～金曜日 10：00～17：00。週に1回程度で、なるべく全日お手伝いしてください。
- 場所／フリースクール札幌自由が丘学園（札幌市東区北8条東1丁目3-10）
- 交通機関／地下鉄「さっぽろ駅」又はJR「札幌駅」〈北口〉より徒歩10分。地下鉄東豊線「北13条東駅」より徒歩8分。
- その他／参加して5日目以降からは交通費実費をお支払いします。
- お問合せ／NPO法人フリースクール札幌自由が丘学園〈担当：新藤〉
メール info@sapporo-jg.com TEL：011-743-1267 FAX：011-743-1268
ホームページ <http://www.sapporo-jg.com>



～NPOのちょっとした疑問にお答えします。～



時効にかかってしまった代金は、請求書を送ってもよいのでしょうか。

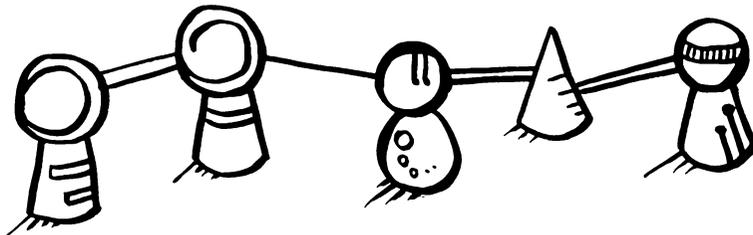


民事上の請求権の消滅時効は、債務者が時効の援用（時効となったこと）を主張して初めて権利が消滅します。そして債務者が時効を援用するかどうかは債務者の自由です。したがって、時効期間を経過していたとしても、請求書を送付し、債務者の支払いがあれば、受け取ってかまいません。なお、債務者が一部でも支払いを行えば、その後は、時効となって権利が消滅したとは主張できなくなるというのが判例の立場です。よって、相手方が払ってくれる見込みがあるのであれば、請求書を送付すること自体に問題はありませぬ。

下矢洋貴 弁護士(佐々木総合法律事務所 TEL：011-261-8455)

「土曜女性の回復を目指す会」は、女性でアルコール・薬物・ギャンブル・買い物などに問題がある依存症の方が集まる場です。女性だけの話しやすい雰囲気でお互いの体験を語り合い、自分の問題や依存症への理解を深め、回復につなげていきます。担当するのは回復者や病院職員などで、みな女性です。この症状で通院・入院されている方、悩んでいる方、「やめたいのにやめられない」とか「今はなんとかやめているところで、このまま継続していきたい」という方が参加できます。メールや電話で事前にお申し込みください。

- 日時／毎週土曜日 15：30～16：30
- 場所／札幌太田病院ストレスケア病棟内（札幌市西区山の手5条5丁目1-1）
- その他／参加無料。病棟内で活動しており、事故防止のため持ち込めない物があります。受付時に持ち物検査をし、持込不可の物はロッカーに預けていただくことがありますのでご協力ください。今後、院外で開催することも検討しています。
- お問合せ／医療法人耕仁会 札幌太田病院 <担当：内観療法課 奥村・伊藤（恵）・小林・軒名（のきな）>
メール info@sapporo-ohita.or.jp TEL：011-644-5111(代) FAX：011-644-1001
ホームページ <http://www.sapporo-ohita.or.jp/jyoseinokai/>



ぬくもりの ケア

●ハンド・フットケア初心者用基礎講座教室

オイルを使って、温めた手で利用者の手足をさすり、なでてあげる優しい手技です。
※社会福祉施設に勤務する看護師を対象に講義経験有。（平成21年度北海道社会福祉協議会主催）
日時／毎月第2・4（土）13:00～15:00 2時間/回（全5回）
受講料／35,000円（教材・修了証書代含む）

●ヘッドケア・肩ケア初心者用講座を開設します！

日時／毎月第1・3（日）13:00～15:00 2時間/回（全4回）
受講料／32,000円（教材・修了証書代含む）
会場／どちらの講座も札幌市中央区南2条西6丁目 狸小路プラザハウス2階

NPO 法人 日本ヒーリングケア協会・ヒーリングケアスクール札幌 代表：男沢(おざわ)千恵子
TEL：090-2877-5876 FAX：011-824-3844 ホームページ <http://www.healing-care.jp>

元東映映画俳優

プロ芸人出前公演（道内各地）

高齢者施設・団体や町内会などの敬老会・お誕生日会
などを昨年以上に楽しい行事にしてみませんか

■演目：ナツメロ・国定忠治の一人芝居など。案内資料を郵送します。

■料金：札幌市内であれば、5,000円程度です。

道内各地で「高齢者のためのコンサート」を実現させるために主催者、スポンサーさんを大募集！（開催の際は必ず地元の社会福祉協議会または関連団体様の協力をお願いします）

夢と生きがい 高齢者のためのコンサート実行委員会 <皆川>

TEL・FAX：011-704-1055



随時

運転ボランティア募集!

障がいのある方やご高齢の方の移動支援を行っています。利用者が増えたため、車いすを乗せられる「車いすリフト車」を運転して下さる方を募集します。普通自動車免許をお持ちであれば運転できます。どうぞよろしくお願い致します。

- 日時/月～金曜日の朝や夕方。できる時だけで結構です。
- 場所/あしの会 (札幌市豊平区豊平4条13丁目1番47号)
- 交通機関/地下鉄東豊線「豊平公園駅」より徒歩5分。駐車場があるので、車でお越しいただいても構いません。
- その他/謝礼などとして一律1,000円をお支払いします。
- お問合せ/NPO 法人地域障がい活動舎あしの会
メール asinokai@par.odn.ne.jp TEL・FAX: 011-833-1733
ホームページ <http://sapporo.cool.ne.jp/asi2009/>

5/19
締

お子様を亡くされた家族のためのお話し会

流産、死産、SIDS(乳幼児突然死症候群。元気だった赤ちゃんが突然死すること)、その他の病気などでお子様を亡くされた家族のために、精神的援助を目的としたお話し会を開いています。お子様のことやご自身の気持ちを、お茶を飲みながらゆったりとした雰囲気でご気兼ねなく話していただいています。同じ体験をしたスタッフと医学アドバイザーがお待ちしておりますので、対象となられる方はご参加ください。

- 日時/5月28日(土) 14:00~17:00
- 場所/渡辺一彦小児科医院内 (札幌市白石区本通1丁目南1-13)
- 交通機関/地下鉄東西線「白石駅」<7番出口> 徒歩10分
- その他/参加無料。メールまたは電話でお申し込みください。住所・氏名・連絡先(メールアドレスか電話番号)をお書きの上、参加に当たり不安なこと、伝えておきたいことなどを遠慮なくお書きください。なお、当会本部は東京で、このお話し会は札幌市内在住のボランティアが開催します。
- お問合せ/NPO 法人 SIDS 家族の会 (担当: 佐藤) Eメール buffy@sunny.ocn.ne.jp 携帯: 090-2815-2211
ホームページ <http://www.sids.gr.jp>



~NPOのちょっとした疑問にお答えします。~

Q

NPO 法人会計基準ができたと聞きましたが、これは所轄庁などが作った基準ですか?

A

- 1998年にNPO法ができてから最近まで、NPO法人には会計基準がありませんでした。そこで2009年3月、北海道NPOサポートセンター等の全国18のNPO支援組織が呼びかけ人となり、「NPO法人会計基準協議会」という組織を発足させ、最終的に全国79のNPO支援組織等や民間の会計専門家、研究者等が参加しました。数多くの助成団体や企業、市民等からの民間の支援金を集めたことで、100%民間の人材と資金によって、2010年7月にNPO法人会計基準が作成されました。そのため、NPO法人会計基準は、所轄庁等が作成した基準ではなく、民間の自主的な活動によって作成された基準といえます。(NPO法人会計基準の詳細⇒<http://NPOkaikai.blog63.fc2.com/>)
- 瀧谷和隆 (瀧谷和隆税理士事務所 apitakiya@aol.com)

5/31
締

大雪山の高山植物の開花状況を調査しませんか

私たちアース・ウィンドは、自然環境保全の活動をする NPO 法人です。大雪山の高山植物の開花状況を調査するボランティアを募集します。内容は、6～8月までの期間内に、2～3回高山植物調査表をもって登山し、指定の調査地で開花状況を記入、9月になったら調査票を指定の担当者に郵送していただきます。調査する日は自分で決められます。10年間調査して高山生態系の研究者に渡し解析されたデータは、国立公園の共有財産として公開されます。また、花と蝶の研修会や懇親登山を年2回ほどやっています。関心のある方はお問い合わせください。

- 期間/6月1日(水)～8月31日(水)
- 場所/大雪山。赤岳、黒岳の各2地点計4ヶ所で調査をします。場所の特定は同行してお知らせします。
- お問合せ/NPO 法人アース・ウィンド リサーチ登山部門 <担当:横須賀>
メール staff@e-wind.org TEL・FAX:011-389-9445 江別市野幌屯田町10-11 武田様方

7/10
締

夏祭りのボランティアと出演・出店者募集

琴似の夏の風物詩「コンカリ夏祭り」を今年も開催いたします! ステージ演奏やパフォーマンス、出店など、盛りだくさんのイベントです。1. こどもたちが遊べたり、自分たちが楽しんだり、地域の人を楽しんでもらったりのコナーづくりをしませんか? ボランティアのみんなで話がまとまれば、ステージ出演も!? 開催する2日間とも参加していただけるボランティアさんを募集します。2. ステージの出演者を募集します。16日は音楽系2組(各組45分)、17日はジャンル問わず12組(各組20分)。3. 両日の出店者を10～20店募集します。出演、出店については、6月20日(月)までにお申し込みください。



- 日時/ミーティングは随時、期間中5～6回程度。夏祭りは7月16日(土) 17:00～21:00(前夜祭)、17日(日) 11:00～17:00。
- 場所/ミーティングは、札幌市西区八軒1条西1丁目ザ・タワープレイス1階(JR 琴似駅直結)
- その他/交通費はボランティアスタッフのみ、1回一律500円です。出演・出店者には、交通費は出ません。出演者の参加費は無料。出店者は売上げの20%を収めていただきます。
- お問合せ/NPO 法人コンカリーニョ <担当:高橋> Eメール mail@concarino.or.jp TEL:011-615-4859 FAX:011-615-4866 ホームページ <http://www.concarino.or.jp>

自殺は「やめて」～遺族の悲しみ

うつ病の苦しみ②

自殺する前日、父は私に電話をしてきた。1歳の息子の声を聞きたいと。たいした用が無いのに電話してくるなんて、あとで考えれば父らしくない。でも私はその異変に気付かず、子育てを手伝わない夫の話をして「実家にしばらく帰りたい」と笑った。父は「何を言ってるんだ。がんばれ!」と励ましてくれた。5分も話さないうちに父は少し小声になり、「じゃあな」と電話をきった。それが父の最後の言葉になった。

父は、自宅の車庫にある車の中で命を絶った。車内に排気ガスを取り込んだ中毒死。私たち子どもに宛てた「迷惑かけてすまない。母さんをよろしく」と書かれた遺書は、心が乱れていないよう

な達筆で書かれていた。

2回も自殺未遂をしていたのだから、父のうつ病は重症だったのだ。でも父を励ますことを医者に禁止されていただけで、私たちには為すすべがなかった。父は数ヵ月後のマラソン大会に参加を申し込み、野菜ジュースと納豆を毎朝欠かさず健康に気を使っていた。なのに突然、生きることから降りてしまった。

家族に自殺されるのは辛い。「止められたはず」と考え、自責の念から逃れられない。存在そのものが大切なのに。助けてと言ってくれれば良かったのに。でももうその声も父には届かない。

(次号に続く)

サチさん 女性。兄妹と両親の5人家族で育つ。
1996年に父親(当時61歳)が自殺。



vol.17

施設や人が多く集まる場所に出張し、芸を披露してくれる方をご紹介します。

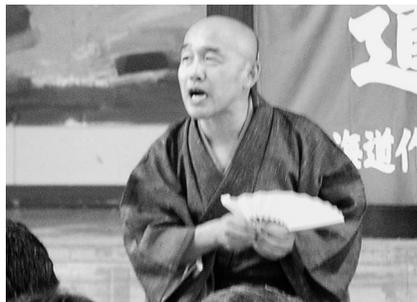
芸を依頼したい方は、日時や謝礼、交通費などに関し掲載先に直接ご相談ください。また、掲載を希望する芸をお持ちの方はぜひボラナビにご連絡ください。

ホームページでは、35組を紹介しています(2011年3月現在)。

出張芸ボランティア

検索

札幌落語倶楽部 落語



団体紹介

札幌で落語を演じる場を作ろうと、会社員らが集まって2009年に設立し、年に数回、落語会を開催しています。「生の落語って面白いもんですね」とあちこちでお客様に言われるのが、とても嬉しいです。私たちは札幌で落語を聴ける場を増やすという志で集まっており、呼ばれば札幌ドームのような大きな会場からお茶の間まで、どこにでもお伺いします。お寿司屋さんで、お蕎麦屋さんで、町内会で、お年寄りの会で、子ども会で、病院で、気軽に笑ってみませんか。落語が身近な街は素敵ですよ。聴いてくださる皆さんと、噺(はなし)をする私たちが、共に笑顔になれればと思っています。

- 連絡先/メール msk724 harao@ezweb.ne.jp 携帯:090-7583-9282 <担当:小太郎>
ホームページ <http://sappororakugo.sakura.ne.jp/>
- 出張地域/札幌市内が中心ですが、道内に有志が散らばっていますのでご相談ください。
- 出張日時/メンバーには会社員が多いため、休日か平日の夕方以降が主な活動時間です。
- 謝礼について/車代程度をご用意いただければと思います。

チェリーズ 合唱など



団体紹介

私たちはご要望いただいた先に伺い、童謡や唱歌、フォークソング、歌謡曲などを合唱したり、ソロで歌ったりしています。出張先は、福祉施設や幼稚園などです。少年院や大きなステージで披露したことがあるメンバーもいます。発足のきっかけは、札幌市生涯学習センターちえりあの講座「楽しく歌ってボランティア」です。合唱指導を受け、施設訪問実習をした12人で2010年に立ち上げました。今後は歌のレパートリーを広げ、マジックや楽器演奏にも挑戦し、バラエティー豊かな芸で皆さんの心を和ませたいと思います。メンバー全員でではなく3~5人で伺うこともできますので、小さな施設や団体からのご要望もお待ちしております。

- 連絡先/メール cherries100721@yahoo.co.jp TEL:011-891-5155 FAX:011-896-1933
携帯:090-9751-7989(高橋) ホームページ <http://music.geocities.jp/cherries100721>
- 出張地域/札幌市内。一部対応できない地域があります。
- 出張日時/火~金曜日の午後。休日や夕方以降のご要望には、都度ご相談させていただきます。
- 謝礼について/不要

OB・OG 青年海外協力隊

「海外でボランティアをする」—— 夢見たことはあるけれど、実現していない人は多いのではないのでしょうか。もしかしたらあなたが行くかも、あるいは行ったかもしれないその土地の様子を、青年海外協力隊 OB・OG の方々に教えていただきます。

第49回

泣いた! 笑った! パナマの人々と…

高橋健一(たかはし けんいち)さん (31歳) 2008年9月より2年間、パナマ共和国で農業の村落開発普及員として活動。札幌市在住。



開墾して畑づくり

私は中米のパナマ共和国に派遣されました。期待と不安を胸に日本を出発。パナマへ着いた時の第一印象は「うわー、めっちゃ都会や」でした。最初の数日間滞在した首都パナマシティは、100メートルを超える高層ビルが立ち並びまさに大都会。「こんなところに隊員が必要なんだろうか?」と正直思いました。

ところが村に行くと、さらにびっくり。電気や電話はなく、水道も現代のものとは思えないようなのしかありませんでした。首都の生活水準との違いに驚き、この格差が国の抱える問題なのだと認識しました。

私はパナマの農牧開発省に所属し、コクレ県トアブレ村支所で村落開発普及員として活動しました。目的は、現在パナマで行われている

焼畑農業から持続可能な農業に転換を促すこと。具体的には村々で農民のグループを作り、私も一緒に作業しながら、畑を耕して野菜を栽培したり水田で米を作ったりする方法を普及させるものでした。

活動は大変なことだらけでした。同僚はあまりやる気がないし、村の人たちは見ず知らずの日本人をなかなか信用してくれません。約束をしても1~2時間の遅刻は当たり前、無断欠席も日常茶飯事で、最初はまともに活動できませんでした。

それでもとにかく彼らと一緒に汗をかき、泥だらけになりながら開墾して畑や水田を作りました。開墾と言っても機械がないので全部手作業です。年中暑いパナマではかなりの重労働でした。作業を共にしながら粘り強く彼らとコミュニケーションを図り、少しずつ信頼関係を構築していきました。苦勞して作った畑や水田で、野菜や米がうまく収穫できた時は本当に嬉しかったです。村人たちも喜んでくれました。

パナマの人々はとても親切で、いい人たちでした。一緒に仕事をするのは少し大変なところもありましたが、家を訪ねるとコーヒーや食事を出して、精一杯もてなしてくれます。決して裕福ではないのに、いつも笑顔で楽しそうでした。「お金があることと幸せは必ずしも同じではないのかな」と考えさせられました。

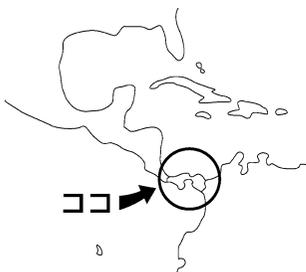
協力隊員としてパナマで活動できて本当によかったと思います。現地や日本のいろんな方にお世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。この経験を今後少しでも多くの方に伝えていきたいです。



収穫したキュウリと。筆者右端

豆知識

陸を削って造られた「パナマ運河」が有名。遠回りせずに、アメリカ大陸の左右の海岸を行き来できる。



▼応募相談・活動などボランティアに関するお問い合わせは

独立行政法人 国際協力機構 札幌国際センター(JICA 札幌)
〒003-0026 札幌市白石区本通16丁目南4番25号 TEL: 011-866-8393 メール sictpp@jica.go.jp



誰でも気軽に立ち寄っておしゃべりができる「地域のお茶の間」は、集まった人たちとおしゃべりをしたり、ゲームや料理などをしながら、一緒に楽しい時間を過ごすことができるスペースです。

ホームページで札幌市内を中心に、300ヶ所を紹介中!

お茶の間めぐり

検索

Vol.44 地域交流サロン ぴらけし

- 場 所 札幌市豊平区平岸3条3丁目6-20
- 日 時 月～金 10:00～17:00。祝日は休み。
- 参加費 無料。ただし、カフェサロンのため飲み物を注文していただいています。
- 参加対象 どなたでも。
- 連絡先 TEL: 011-815-7005



お茶の間について

地域の皆様に支えられてきた平岸商店街が、何か皆様のお役にたきたいと考え、憩いの場として2002年に開設しました。1階はカフェサロンです。ジュース・昆布茶が100円、コーヒー・紅茶が150円など、安価で注文できます。レンタルBOXを設置していて、希望者の手造り作品の展示・販売をしています。2階では、曜日ごとに様々な講座を開催しています。ストレッチ体操、フラダンス、ピース、書道、茶道、カラー粘土、英語、日本舞踊、樹脂粘土、ネイル、パッチワーク、なかよし広場などで、1回500～1,000円で受講できます(見学・体験可。別途、材料費がかかるものあり)。

メッセージ

時期によっては、ピアノやギター、三線(さんしん。沖縄の弦楽器)などの演奏会や利き酒会、餅つき大会、たなばた祭り、ぴらけしのフラダンスチームが出演する「平岸郷土芸能祭」などの行事も開催しています。利用者からは「気軽にお茶が飲める(50代女性)」「毎週金曜日のフラダンスが楽しみ(70代女性)」「作品を展示できて嬉しい(60代女性)」「なかよし広場で子どもを遊ばせられるのが良い(30代女性)」「英語クラブが楽しい(小学生)」といった声をいただいています。年間9千人が来店しています。お一人でいらしても、すぐに友達ができると思いますよ。ぜひお越しください。

Japan Press Network



北海道新聞をはじめとする、地域の新聞社が運営するショッピングサイト「よんななくらぶ」では、日本各地の逸品・特産品をお届けしています。

よんななくらぶ

検索



ボラナビカフェを
毎月開催しています。



日時/5月14日(毎月第2土曜日) 13:30～15:00
場所/プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ
(狸小路4丁目 清水ビル2階) 5丁目側。
地下鉄「大通駅」ポールタウン「狸小路4・5・6・7丁目出口」より徒歩2分。

参加費/300円 定員/10人

参加方法/要予約。メール volunavi@npohokkaido.jp
TEL: 011-242-2042(会場はプロミス TEL 011-231-8771)

3月の

事務局の1ヶ月を
振り返りつつご紹介



- 2010年度はボラナビカフェに延べ266人の方が参加していただきました。2011年度からは、さらにアフターハローワークカフェを始めています(5ページ)。
- お独り様会の会員が増えています。ご入会をお待ちしております(4ページ)。

東日本大震災で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。ボランティアや寄付などの情報をホームページで紹介しています。

月刊ボラナビの配置先 (今月は市外の一部をご紹介)ボラナビは毎月25日に約1,000ヶ所に配置しています。

●札幌市 ■中央区/北海道新聞本社1階/カナリヤ洋品店/センタービル薬局/日本損害保険協会/ふれあい広場/二期会歯科クリニック/やましな内科/市立札幌病院内「やさしさジェントル」/NPO法人ハンド・イン・ハンド/札幌医科大学/札幌学院大学アクティブセンター/札幌デザイナー学院/札幌心療福祉専門学校/札幌社会福祉専門学校/札幌医療秘書専門学校/札幌医学技術福祉専門学校/吉田学園総合福祉専門学校/北海道リハビリテーション大学校/総合学園ヒューマンアカデミー/星槎国際高等学校札幌学習センター/コープさっぽろ植物園店/札幌東光ストア(行啓通店・西線6条店・プロム山鼻店・円山店・宮の森店)/ディナーベルすすきの南7条店/フレティ(札幌店・16条店)/ラルズプラザ札幌店/ラルズマート(啓明店・山鼻店)/マックスバリュ(円山店・南15条店)/文教堂(メディア館宮の森店・札幌すすきの店・さっぽろ駅店)/紀伊国屋書店本店/TSUTAYA 宮の森店/札幌日産自動車(本社・宮の森支店)/日産サティオ札幌(特販部・藻岩営業所)/Honda Cars 南札幌中央店/桑園自動車学校/セイコーマート道庁前北店/ローソン札幌北4条西4丁目店/札幌国際プラザ/札幌市役所広報課/札幌市障害福祉課計画係/札幌市社会福祉協議会/札幌市児童福祉総合センター/札幌市社会福祉協議会ボランティアセンター/社会福祉総合センター/札幌市社会福祉協議会/中央区社会福祉協議会/中央区民センター/中央区役所/中央図書館/旭山公園通地区センター/道庁生活振興課/道立市民活動促進センター/北海道社会福祉協議会/札幌市若者支援総合センター/中央若者活動センター/北海道環境サポートセンター/かでの2・7/ハローワーク/大通献血ルーム/まちづくりセンター(大通公園・東北・苗穂・東・豊水・西創成・曙・山鼻・幌西・西・南円山/円山・桑園・宮の森)/円山総合運動場/中央体育館/中島体育センター/NHK札幌放送局ハートプラザ/札幌市市民活動促進担当課/札幌信用金庫(本店・桑園支店・円山支店・山鼻中央支店)/北海道銀行(本店・旭ヶ丘支店・行啓通支店・札幌駅前支店・薄野支店・創成支店・中央支店・中央市場支店・鳥居前支店・道庁支店・西線支店・南1条支店・石山通出張所)/北洋銀行(本店営業部・大通支店・札幌南支店)/北海道労働金庫(本店・道庁支店)/プロミス株式会社札幌お客様サービスプラザ/コーヒージュッぽん/朝日カルチャーセンター/道新文化センター/中和石油(FW山鼻・水穂ファクトリー・南LPG・ニュー桑園)/北海道エネルギー(南4条・石山通・西線・宮の森・琴似・西24丁目・旭ヶ丘・札幌大通)/札幌河辺石油(JOMO あけぼのステーション・JOMO 北円山ステーション)/札幌劇場/シアターキノ/うおやー丁札幌本店/ごまそば鶴喜(伏見店・大通西2丁目店)/サッポロ珈琲館/アイ・カフェ札幌店/びっくりドンキー(札幌駅前通り店・大通地下店・狸小路店・氷雪の門地下店・石山通り店)/サンローゼパセオ店/そば処そば徳/JR 桑園駅/JR 苗穂駅/Foot980

その他の配置先は、ボラナビホームページでご覧ください。

※配置にご協力いただいている皆さま、ありがとうございます。札幌市内の小中学校と北海道内の社会福祉協議会にも配付しています。遊佐新聞販売株式会社様、有限会社北海道新聞中田専売所様のご協力で、札幌市の一部地域で北海道新聞に折り込み配布をしています。一部地域では、ポスティングをしています。



ボラナビに情報を掲載した方からのご意見、ご感想を紹介するコーナーです。

▼イベントには出たい、準備や定例会には参加したくない」という人がいる。

▼テレビで見て衝動的に連絡をくれる人より、ボラナビを見て来てくれる人のほうが安心。

▼問い合わせはメールでくることが多い。返信してもそれっきりというのがある。

▼ボランティアさんたちとの出会いをきっかけに、**新事業もスタート**した。

▼最終的には**15人**から問い合わせをいただいていた。

▼**いろいろなところに配置**されていますね。

▼力のいる作業なのに高齢の方がいらして申し訳なかったため、**年齢制限を入れ**ることにした。

ボラナビ倶楽部を支援してくださった方々 (タチツ順)

株式会社土屋ホーム様	北海道銀行様	株式会社アイワード様
寺岡ファシリティーズ株式会社様	北海道新聞社様	株式会社 HBA 様
富永マサ子様	有限会社北海道新聞中田専売所様	札幌通運労働組合様
中道リース株式会社様	北海道文化放送様	城宝和茂様
株式会社ニトリホールディングス様	森田雄二様	進藤芳彦様
匿名希望者様	遊佐新聞販売株式会社様	生活クラブ生活協同組合様
北雄ラッキー株式会社様	株式会社ラルズ様	

寄付金について

月刊ボラナビの発行は、企業や個人の方々からの寄付金でまかなわれています。10,000円以上の寄付金や、この欄への10,500円の寄付広告をいただいた際は、お名前をご紹介します。また、札幌市のさぽーとほっと基金を利用してボラナビに寄付をすると、個人なら所得税及び住民税の寄付金税額控除、法人なら全額損金算入が可能です。☎札幌市市民まちづくり局 TEL: 011-211-2964 メール shimin-support@city.sapporo.jp

■情報掲載料金 (各1号につき)

種類	サイズ (天地×左右)	料金
Sサイズ (企業・行政)	50 mm × 76 mm	31,500円
Mサイズ (企業・行政)	50 mm × 157 mm	63,000円
Mサイズ (NPO・NGO)	50 mm × 157 mm	5,250円
Lサイズ (NPO・NGO)	100 mm × 157 mm	10,500円
無料掲載 (NPO・NGO)	サイズの希望は受けられません。また、誌面の都合により掲載できなくなる場合があります。	無料
裏表紙	50 mm × 157 mm	105,000円
バナー広告	60ピクセル×120ピクセル	52,500円 (1,750円/日)
「支援してくださった方々」欄	お名前のみ	10,500円(※)

※寄付金としての拠出なら消費税は不要です。

- 前払いをお願いいたします。
- 「製作済みの版下」またはテキストをご提出ください。写真やイラストも掲載できます。企業・行政の広告はデザイン性のあるものにしていただきたいと思いますので、版下の提出が難しい場合は、ボラナビ倶楽部が適切なデザインを別料金で制作いたします。(M=6,300円、S=4,200円、バナー広告=6,300円)。NPO・NGO 広告もデザイン性を持たせることは可能です(L=8,400円)。
- ボラナビ倶楽部のホームページ (ボラナビ・サーチ) への情報掲載は無料です。

■定期購読のご案内

各号1部(1年間)……………3,150円 ボラナビ倶楽部までご連絡ください。

ボラナビ倶楽部への お振り込みは

- ゆうちょ銀行 (郵便振替) 02700-1-5671
- 北洋銀行北七条支店 (普) 3662056
- 北海道銀行札幌駅北口支店 (普) 0816050
- 北海道労働金庫道庁支店 (普) 3153060
- 札幌信用金庫本店 (普) 4255071
- 口座名: ボラナビ倶楽部
- ※北海道労働金庫の窓口でお振り込みの際は、手数料はかかりません。
- クレジットカードによる支払いも可能です。詳細はボラナビのホームページでご確認ください。

■ボラナビモバイル



QRコード対応携帯のみ

ボラナビ倶楽部の会員になりませんか?

社会を変えたい人

一緒にボラナビを育ててみたい人

市民活動やボランティアに興味がある人

ボラナビに情報・広告を載せたい人

- 年額 / 個人5千円、法人1万円。
- 特典 / 月刊ボラナビが毎月自宅に送られてくる。ボラナビカフェに無料で参加できる(月1回)。法人会員は、有料広告枠を1割引で利用できるなど。ぜひお申し込みください。
- お申込み・詳細 / ホームページで検索

※会員期間は、2011年4月~2012年3月です。

NPO 法人ボラナビ倶楽部 ● volunavi@npohokkaido.jp ● TEL 011-242-2042